

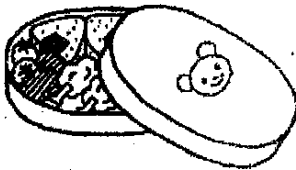
「弁当の日」だより

「弁当の日」の活動は、2001年香川県の小学校で竹下和男校長先
 た。この取り組みは、子どもたちが自分で献立づくり・買い出し・調理
 でのすべてを行い、食材やそれらを作ってくれる人への感謝の心を育み
 欲と力を培うものです（買い出しはご家族や親子でするようにして下さ
 箕郷中が「弁当の日」の活動を始めて2年目。準備期間も含めると4
 の時間をついやしてまでこの活動を取り入れた理由は、たずさわったみ
 いがあったからです。

野菜や穀物を作ってくれる人、魚を捕ってくれる人、お肉を加工し
 れらを運んでくれる人、販売してくれる人など、家族も含めて食べ物
 下さる多くの人への感謝の気持ちを持って日々を送ってほしい。そし
 生活への関心を高めてほしい。

「弁当を自分でつくる」という活動を通して「生きる力」を育むこの
 に実践校が増えているそうです。

3連休明けの11月24日（火）自分お手製のお弁当をたずさえて
 は部活動の朝練習はありません。



おすすめ
レシビ。

タンドリーチキン

材料（一人分）

・鶏もも肉（から揚げ用）3〜4切れ

夏休みの親子料理
（栄養教諭前）

作り方

①鶏肉は適当な大きさ
 鶏肉の皮の表面にフッ